

### 災害時の避難所一覧

地区	避難所	電話番号
鹿屋地区	市老人福祉センター	42-4505
	市中央公民館	44-0321
	鹿屋中武道館	43-7068
	市消防センター	43-4715
	王子町公民館	—
	西原小体育館	42-2770
	鹿屋女子高体育館	43-2584
	西原台小体育館	44-8725
	第一鹿屋中体育館	43-2920
	県立鹿屋養護学校	44-5109
	寿小体育館	43-6890
	市農業研修センター	43-9292
	鹿屋東中体育館	44-8541
	寿北小体育館	44-5748
	鹿屋東地区学習センター	31-1190
	浜田小体育館	47-3100
	高須中体育館	47-2202
	高須地区学習センター	47-3152
	天神構造改善センター	—
	古江コミュニティ消防センター	46-4546
	鶴羽小体育館	46-2010
	花岡地区公民館	46-2021
	高隈中武道館	45-2015
	大黒小特別教室	45-2105
	柏木コミュニティセンター	45-2103
	東原小体育館	43-1392
	被川小体育館	42-2524
	野里小体育館	42-3408
	野里食品加工実習センター	40-3234
	笠野原小体育館	42-2765
	田崎中体育館	42-2391
	田崎地区学習センター	41-5066
	上田崎コミュニティセンター	—
西俣小体育館	49-2004	
南町集落センター	49-3448	
大始良東集落センター	48-2943	
大始良中体育館	48-3125	
横山集落センター	—	
下堀町公民館	44-8904	
吾平地区	コミュニティセンター吾平振興会館	58-6036
	吾平小学校	58-7122
	鶴峰小学校	58-7130
	下名小学校	58-7124
	神野小学校	58-8795
串良地区	串良公民館別館大ホール	—
	串良公民館	63-2623
	串良小学校	63-2034
	串良農村環境改善センター	63-1041
	上小原分館	63-2883
	細山田小学校	62-2700
	細山田分館	62-2958
	串良中学校	63-2054
	下小原農業研修センター	63-2711
中山公民館	—	
有里農業研修センター	63-3760	
串良B & G 海洋センター	63-7238	
輝北地区	百引校区公民館	486-1334
	平南校区公民館	486-0866
	市成校区公民館	485-1131
	高尾校区公民館	485-1973

### 災害に対する基礎知識

#### 台風

熱帯や低緯度地方で発生する熱帯低気圧のうち、中心付近の最大風速が秒速17m以上になったものをいいます。強風と大雨を伴い、特に進路の左側より右側の風が強くなり、大きな災害が起こりやすいとされています。

#### 集中豪雨

短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことを、梅雨の終わりがころによく起こります。集中豪雨をもたらすのは巨大な雨雲の群れで、多くの場合、雨が激しくなるときに雷が鳴り続けると、集中豪雨になるおそれがあります。集中豪雨や大雨が続く時は、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどの発生が考えられるので、十分注意してください。

#### 風と被害の関係

風速(毎秒)	被害(状態)
10m/s	傘がさせない
15m/s	看板やトタン板などが飛びはじめる
20m/s	車の運転を続けるのが困難
25m/s	樹木が根こそぎ倒される
30m/s	屋根が飛ばされるほか、家が倒れることもある

#### 1時間の雨量と災害発生の関係

1時間の雨量	災害発生状況
10 ~ 20ミ	長く続く時は注意が必要
20 ~ 30ミ	側溝があふれ、小規模のがけ崩れが起こりやすい
30 ~ 50ミ	山崩れ・がけ崩れが起こりやすくなる
50 ~ 80ミ	土石流が起こりやすい
80ミ以上	大規模な災害が発生するおそれ強い

#### 気象情報

	種類	発表の時期
注意報	大雨、洪水、強風、雷、高潮、波浪など	災害が起こるおそれがある場合
警報	暴風、大雨、洪水、波浪等	重大な災害が起こるおそれがある場合
情報	台風、低気圧、大雨、長雨等	注意報・警報に先立って注意をうながしたりする



昨年9月、台風14号により発生した大規模な土砂崩れ(輝北町上百引)

# 危険を感じたら

# 早めの避難を

#### 災害の発生は予測不能

梅雨入りによる大雨や集中豪雨、台風接近・上陸など、これからは災害が発生しやすい時期となります。被害を最小限にするため、日ごろから備えをしつかりするとともに、危険を感じたら「人命第一」と考え、早めに避難してください。

#### 人命第一、早めの避難

昨年9月、大型で非常に強い台風14号が9月5日に県本土に接近し、2日間続いた強風と記録的な大雨により、垂水市で5人の尊い命が犠牲になるなど、県内各地に大きな被害が発生しました。

鹿屋市では、この台風による人的被害はありませんでしたが、床下浸水、道路冠水、がけ崩れ、河川氾濫などが各地で発生するなど多くの被害が生じてしまいました。

気象情報などにより台風の進路や大雨はある程度まで予測できますが、災害にいたっては、いつ、どこでどのような形で起こるか予測できません。被害を最小限に抑えるためにも、一人ひとりが災害に対する意識と知識(表)をもち、いざというときに備えておくことが大切です。

【問い合わせ】  
市自治防災課  
0994-311124

これらの避難所は、台風襲来時や大雨が予想される時に住民の要望など必要に応じて開設します。いざというときに備え、日ごろから家族で避難所や連絡方法などについて確認しておきましょう。

そして、ラジオ・テレビなどの気象情報に十分注意し、危険を感じたら「人命第一」と考え、早めに避難してください。

非常食や応急医療品など、非常時に最低限必要なものは、すぐに持ち出せる場所に準備しておきましょう。